

町の発展に尽くされた皆さんを表彰

猪苗代町自治功労者表彰式



表彰式に出席した受賞者（前列左から佐藤公章西山組長、佐藤さん、渡部さん、五十嵐さん）ら

表彰された皆さんは、次のとおりです（敬称略）。

◇有功者表彰

▽町教育委員会教育長としての功績 宇南山忠明



謝辞を述べる佐藤さん

表彰式には、受賞者をはじめ、町、町議会、関係機関・団体の来賓など約40人が出席しました。二瓶盛一町長があいさつした後、受賞者にそれぞれ表彰状と記念品を贈りました。受賞者を代表して佐藤玲子さんが「今後も猪苗代町発展のため、一人一人がそれぞれの立場で一生懸命努力していきます」と謝辞を述べました。



二瓶町長から表彰を受ける渡部さん（右）

◇善行者表彰

▽町の公益のため多額の私財を寄付された功績 遠藤昭二、長谷川博、西山組長、五十嵐史朗

◇功労者表彰

▽学校医としての功績 五十嵐秀一

▽町情報公開審査会・町個人情報保護審査会・町行政不服審査会委員としての功績 小檜山真樹

▽町民生児童委員としての功績 佐藤玲子

▽町文化財保護審議委員としての功績 渡部真徳

令和7年度町自治功労者表彰式は11月3日、町役場で行われました。有功者1人、功労者4人、善行者3人、1団体を表彰し、その功績をたたえました。

第2回いなわしろみらい会議 2025

未来のまちはどんなまち？

第2回いなわしろみらい会議が10月29日に学びなで開かれ、「未来のまちはどんなまち？」について、ワークショップを行いました。

グループ毎に出し合ったテーマの中から、重要だと思えるものを選び、それらによって実現したい未来のまちの姿（キャッチフレーズ）を発表しましたので、紹介します。

○グループ①

「『ただいま』と『おかえり』でにぎわいを創り出すまち 猪苗代」
観光客や故郷を思う人たちが、この町が恋しくて帰ってきたくなるような「ただいま」と「おかえり」の関係性ができる町をつくらせていきたいという思いで考えました。

○グループ②

「『どうにかしろいなわしろ オレも！オマエも！ 町の土台を輝かせ みんなで育てる町』」
この町には、山や湖など自然豊かな観光資源があり、福島の「華」があります。「どうにかしろいなわしろ」というキャッチーなフレーズをメインテーマに使い、この町をなんとかしたいという思いを込めました。

○グループ③

「好きでしょ？ 猪苗代おいしいときめき♡ そんなあなたに！うちの横空いてますよ！こっちゃん来い」
観光、農業、生活のキーワードの中で、面白い、オリジナリティがあるフレーズを全部まとめました。

○グループ④

「豊かな自然を保ち、住む人来る人 みんな猪き猪きする町」
豊かな自然を保持するという意見が多かったため、メインテーマにしました。また、猪苗代に住んでいる人、これから移住する人、観光で来る人、みんなで猪苗代を盛り上げていこうというのがコンセプトです。



「笑顔つむぐりレー」

町合併70周年のキャッチフレーズ「笑顔・つむぐ・未来」にちなんで、町民の皆さんの笑顔とともに、その人の知っている猪苗代町を紹介していきます。



撮影場所：小平瀨天満宮
小檜山 六郎さん（中町・79歳）

Q猪苗代町のおすすめの（好きな）場所は？

小平瀨天満宮。
20年前に猪苗代兼載の没後500年祭をやった思い出のある場所です。

Q猪苗代町のおすすめの食べ物は？

デセルカワウチの「ハンバーグ」と「ケーキとコーヒー（飲み物）セット」がおすすめです。
マスターと奥さんの人柄が良いので、ぜひ行ってみてください。

Q猪苗代町での思い出の場所は？

私が子どもの頃に長浜に行った時、湖の先がかすんで見えて、海だと思いました（笑）。そこから見る景色が好きで、友達が遊びに来た時は、よく長浜を案内していました。